

| | |
|-------|----------------|
| 施設名 | ばる★キッズ足立 |
| 施設所在地 | 足立区中央本町4-3-23 |
| 法人名 | 生活協同組合パルシステム東京 |

1. 活動のテーマ

<テーマ>

あおむし見つけた！

<テーマの設定理由>

園庭に小さな畑や花壇があり、毎年子どもたちと植物や野菜を植えて育てている。春先に園庭で虫好きの年長児が畑のキャベツの葉に青虫を見つけた。「この青虫、ちょうちょになるよ！」の声で皆で青虫探しが始まった。

2. 活動スケジュール

- ◆青虫と蝶の採集・観察
- ◆葉っぱの観察
- ◆青虫の飼育

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ◆虫の採集・観察用（蓋つきプラスチックケース・伸縮虫取り棒・自然な観察容器（虫眼鏡付き観察容器））
- ◆アート教室の開催（絵の具、綿棒、画用紙等）
- ◆調査用（虫の図鑑・絵本）

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ◆園庭のキャベツやみかんの葉にいた青虫を捕まえ園内飼育する。
- ◆青虫の姿を図鑑で調べ、どんな蝶になるか予想する。
飼育ケースの中の青虫を見たり、手に取りふれあうことを楽しむ。
- ◆名前がわからない虫を見つけた時は図鑑で調べたり、保育者に検索してもらったりする。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ◆虫好きの子どもが見つけた青虫がいた葉がキャベツだったことから「キャベツと公園の葉っぱって違うね！」との声。
葉を見て「虫さんが食べたんだねー」。
- ◆青虫の飼育を通して、クラス間だけでなく、異年齢の子どもも含め、園全体が虫への興味関心が出てきた。虫が苦手だった子も触ってみようという気持ちが働き、触れるようになった。
- ◆室内飼育を通して、虫への興味関心がより深まり、担任も虫好きの為、虫への抵抗が和らいできた。
- ◆虫好きな子どもが主となって保育者と一緒に図鑑で調べていく中でいろいろな虫の名前を覚えた。



▲畑に青虫発



▲図鑑で調べて…
これになるんじゃない？



▲お兄さん・お姉さんを見て、お世話をして…▲たくさんのちょうちょになり、
低年齢児も抵抗がなくなってきました。自然に返してあげました！



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ◆子ども達が自分達で発見した青虫をきっかけに、虫への興味を示し楽しんでる。
- ◆周りの友だち、保育者との関わりが大きく影響する。
- ◆環境設定も大切であり、関わる保育者の姿勢、探究心、声掛けなどが子ども達の興味関心を広げていくことに繋がっていく
- ◆虫を通して子ども同士の関わり、やり取りが増えた。・同じ気持ちになる。（かわいい/わたしもさわりたい/〇〇さんにもみせてあげたい…など）
- ◆わからないことは図鑑で調べる、先生に聞いてみるという気持ちを持てるようになった。